

令和2年度・西伊豆町子育て支援センター “たんぽぽ通信” 2月号

仁科認定こども園・☎0558-52-0583 (呼)
0558-52-1110 (呼)

伊豆海認定こども園・0558-53-0755 (呼)



全国的に感染者も増え、コロナ禍で心配な毎日が続きますね。これからも収束を願いつつ、家庭でできるコロナ対策をみなさんでしていきましょう。また、『よく食べて、寝て、遊んで、笑う』子どもにとってはそのような毎日が自然と免疫力を高めていくことにつながります。寒さが厳しくなってくると部屋の中にこもりがちになりますが、暖かい日には少しの時間、外に出て思いっきり体を動かしたり、冬ならではの自然を親子で楽しむのもいいですね。日光にあると免疫力もつきますよ。短い時間でも外の空気を吸って親子で「体がポカポカするね♥」そんな時間を作って、まだまだ寒い冬を元気に乗り切りましょう。



2月のお知らせ

<支援センターの利用について>

- 引き続き、大人はマスクの着用、入室時の手指の消毒、検温をお願いします。
 - 密を避けるため、利用者が多い時は、時間で調整させてもらう場合がありますのでご了承ください。
 - 流行地域への旅行や滞在（実家へ帰省等）をした後のセンター利用や不明な点については各支援センターにお問い合わせください。
 - 2月2日（火） 仁科認定こども園避難訓練
 - 2月9日（火） 伊豆海認定こども園避難訓練
- ※都合により、変更になる場合もあります。
- 2月18日（木）合同センター会議のため、午後はお休みです。

★支援センター節分豆まきは新型コロナウイルス感染防止のため行いません。

「ママそばにいてね♥」

3歳までは「自分は大切にされている」という気持ちを育む大切な時期です。ママに抱っこをしてもらったり、「いいこいいこ」と頭を撫でてもらったり、困らせたり、一緒に笑ったり、そのようなことを通じてこの気持ちがうまれます。個性は十人十色。「ありのままの自分をまるごと受け入れられている」という感覚を自己肯定感と言います。「大好きだよ」「とても大切に思っているよ」「楽しいね」「よくできたね」などと赤ちゃんの頃から言葉とスキンシップでママの気持ちを伝えていくといいですね。日々のそんな時間、ママとの愛着関係が人への信頼関係の土台となり、お子さんが安心して外の世界へ足を踏み出せると思います。お子さんが乳幼児期の今しか経験することのできない大切な時間ですね。センターに遊びに来る子どもたちもママがそばで見られているから、一緒にいるから安心して遊んでいます。

「ママと一緒に♥」が何よりも子どもの心の栄養になりますよ。

【人気のままごとコーナー】

水道の所で手をゴシゴシ！スポンジを使ってお皿を洗う動作をする子どもたちの姿はとても可愛いです。Kちゃんは、洗ったお皿は水道のそばに重ねて置きます。ママの姿を良く見ているんですね。Yやくんは、洗ったお皿を見て「あーきれいになった」と言って満足そうです。そんな姿を見て癒される大人たちです♥



ドーナツ
おいしいね



きれいに
なったよ♪

【お友だちと一緒に、嬉しいね♥】

0歳児のお友だちは同じぐらいの赤ちゃんに会うとしばらくその様子を観察したり、ハイハイをして近づいたり、同じ場所において同じことを共有するだけで楽しいようです。



ゆったりと～
ママとおままごとの
時間♥

アイスクリーム
おいしいな♪



パッチンと挟んで！
かっこよくなるかな

粘土でこねこね。
何を作ろうかな♥



指先を使った遊びは生活面での成長にもつながります。子どもが、集中して遊んでいる時は声をかけずにそーっと見守ってあげると集中力が伸びますよ。



自由に洗濯バサミをつけることで想像力も豊かになりますよ♪

